

定例記者発表次第

日時／令和3年9月24日（金）

10時45分～

会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

（1）城の湯やすらぎの里の臨時休館について（社会福祉課）

3 資料提供

（1）旧西小学校の利用開始について（総合政策課）

（2）マイナンバーカードの出張申請受付について（市民課）

（3）秋期緑化運動「苗木配布会」の開催について（農林課）

（4）「とちまる安心認証継続支援事業補助金」の創設について（商工観光課）

（5）市内企業からの工事発注、物品及び役務の調達について（出納室）

（6）令和4年矢板市成人式について（生涯学習課）

（7）山田ミヤコタナゴ生息池の生息状況調査の実施について（生涯学習課）

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



記者発表予定 10月25日（月）10時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和 3 年 9 月 24 日（金）発表・提供

件 名	城の湯やすらぎの里の臨時休館について		
【城の湯やすらぎの里の概要】 ○所在地 城の湯温泉センター 矢板市川崎反町 295 城の湯ふれあい館 矢板市幸岡 18 ○指定管理者 (株) オーエンス（東京都中央区銀座 4-12-15 歌舞伎座タワー20F） 1. 臨時休館について 緊急事態宣言延長の措置に伴い「矢板市城の湯やすらぎの里」の指定管理者である（株）オーエンスから臨時休館の要望書が提出されました。これを受けて下記のとおり承認をしたので報告します。 （1）臨時休館期間 令和 3 年 9 月 14 日（火）～令和 3 年 9 月 30 日（木） ※緊急事態宣言解除後から営業開始 （2）臨時休館施設 城の湯温泉センター・城の湯キャンプ場・城の湯 R V パーク 城の湯ふれあい館 ※温泉スタンドは除く。 ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無			
担 当 課 ・ 担 当 名	社会福祉課 社会福祉担当		
担 当 者 名	山中 光男		
電 話 番 号	43-1116	内線電話番号	336

令和3年度(4月～8月)温泉センター利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 2年度比	利用人数 元年度比	備考
4月	6,975	5,030	15,600	138.7%	44.7%	
5月	9,163	2,580	16,856	355.2%	54.4%	
6月	7,292	7,159	13,641	101.9%	53.5%	
7月	7,667	8,837	13,460	86.8%	57.0%	
8月	6,402	9,854	16,470	65.0%	38.9%	
4月～8月 累計	37,499	33,460	76,027	112.1%	49.3%	

令和3年度(4月～8月)ふれあい館利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 2年度比	利用人数 元年度比	備考
4月	963	373	1,275	258.2%	75.5%	
5月	1,072	66	1,776	1624.2%	60.4%	
6月	762	791	1,463	96.3%	52.1%	
7月	899	845	1,461	106.4%	61.5%	
8月	540	982	2,422	55.0%	22.3%	
4月～8月 累計	4,236	3,057	8,397	138.6%	50.4%	

令和3年度(4月～8月)温泉センター・ふれあい館利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 2年度比	利用人数 元年度比	備考
4月	7,938	5,403	16,875	146.9%	47.0%	
5月	10,235	2,646	18,632	386.8%	54.9%	
6月	8,054	7,950	15,104	101.3%	53.3%	
第1四半期	26,227	15,999	50,611	163.9%	51.8%	
7月	8,566	9,682	14,921	88.5%	57.4%	
8月	6,942	10,836	18,892	64.1%	36.7%	
4月～8月 累計	41,735	36,517	84,424	114.3%	49.4%	

令和2年度 温泉センター利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 元年度比	備考
実績	—	100,900	174,763	57.7%	

令和2年度 ふれあい館利用実績

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 元年度比	備考
実績	—	8,893	18,913	47.0%	

令和2年度 利用実績合計(温泉センター・ふれあい館)

	令和3年度 利用人数	令和2年度 利用人数	令和元年度 利用人数	利用人数 元年度比	備考
実績	—	109,793	193,676	56.7%	

城の湯温泉センター修繕・工事・補填実績一覧

【令和元年度】

(単位:円)

No.	件名	金額
1	2号館サウナ防御木柵修繕	151,200
2	2号館温調器等更新及び1号館シャワーカラン修繕	858,000
3	温泉管漏水修繕	514,800
4	2号館用ボイラー更新工事	3,672,000
5	2号館源泉ポンプ故障交換工事	4,565,000
6	オイルサービスタンク自動制御システム修繕工事	363,000
合計		10,124,000

【令和2年度】

(単位:円)

No.	件名	金額
1	1号館洗面配給管漏水等修繕工事	891,000
2	2号館空調機修繕工事	377,300
3	サウナ室天井・火災探知機修繕	396,000
4	埋設配管漏水修繕工事	506,000
5	1号館浴室用ファンコイル修繕工事	459,800
6	温泉スタンド漏水修繕工事	286,000
7	浄化槽ポンプ交換工事	880,000
8	2号源泉ポンプ故障交換工事	4,400,000
9	2号館配管劣化箇所漏水修繕工事	330,000
合計		8,526,100

【令和2年度維持管理費の補填】

1	新型コロナウイルス感染症の影響による維持管理費の補填	6,252,000
合計		6,252,000

【令和3年度(8月実施まで)】

(単位:円)

No.	件名	金額
1	1号館シャワーカラン劣化交換工事	440,000
2	浄化槽縞鋼板交換工事	77,000
3	1号源泉水中ポンプ故障交換工事	6,600,000
4	浄化槽フロートスイッチ交換工事	319,000
5	1号館浴室用ファンコイル修繕工事	268,400
6	2号館及びふれあい館自動ドア交換工事	616,000
7	2号館男子・女子浴室天井修繕工事	275,000
合計		8,595,400

記者発表資料

令和3年9月24日（金）発表・提供

件 名	旧西小学校の利活用開始について		
（説明文） 矢板市では、平成 31 年 3 月に閉校した旧西小学校について、利活用先選定のためのプロポーザルを実施し、令和 3 年 4 月にH C C ソフト株式会社（本社：栃木県さくら市）と賃貸借契約を締結しました。 この度、同社による旧西小学校の改修工事が完了し、研究開発センターとして開所する運びとなりました。 つきましては、下記により開所式が執り行われますので、ご取材いただきたくお知らせいたします。 日 時 令和 3 年 10 月 1 日（金） 11:00～12:00 場 所 H C C ソフト株式会社 研究開発センター 矢板市幸岡 1498－1（旧西小学校） 主 催 H C C ソフト株式会社 出席者 H C C ソフト(株) 代表取締役 大川 裕章 矢板市長 齋藤 淳一郎 地域住民代表 矢板西部地区の行政区長 ほか 添付資料の有無： ☒（H C C ソフト株式会社より提供） ※H C C ソフト株式会社の事業に関するお問い合わせについては、お手数ですが添付資料記載の連絡先までお願いいたします。			
担当課・グループ	総合政策課 政策企画担当		
担 当 者 名	主査 弦巻 賢介		
電 話 番 号	0287-43-1112	内線電話番号	221

HCC ソフト株式会社 研究開発センター開所式のお知らせ

HCC ソフト株式会社
代表取締役 大川 裕章

HCC ソフト株式会社（栃木県さくら市本社）は、システム開発・WEB サイト制作・ドローン空撮を主な事業として、平成 16 年に創業し、今期 17 年目を迎えております。

弊社ではかねてよりドローンの練習場やスポーツ IT の研究施設となる事業用地を探していましたが、矢板市が実施した旧矢板西小学校の利活用提案プロポーザルに採択され、今年 4 月より賃貸借契約を締結いたしました。この小学校は自然環境に恵まれ、山に囲まれているため安全なドローン開発事業に最適であり、かつ市街地に近いうえ、高速道路インターに近いので県外からの顧客誘致にも適しており、弊社にとって最適な場所であると考えております。

校舎の改修工事も順調に進み、この 10 月 1 日に H C C ソフト研究開発センターとして開所式を行うこととなりました。開所後は社員 13 名がシステム開発・WE B 制作・ドローン空撮の拠点として就業する計画となっております。今後も更なる整備を続け、来年 4 月には本施設を活用した「矢板スポーツテック&ドローンフィールド」をオープンする予定となっております。

報道機関各位におかれましては、開所式並びに内覧会の模様をご取材いただき、矢板市における廃校の利活用と、弊社の取り組みについてご周知頂けると幸いです。ご取材いただく際は、会場にて受付いたしますので、下記日時にお越しください。

なお、研究開発センターおよび矢板スポーツテック&ドローンフィールドの事業概要については、裏面のとおりを予定しています。

記

日 時 令和 3 年 10 月 1 日（金） 11：00～12:00

場 所 H C C ソフト株式会社 研究開発センター（旧矢板市立西小学校）

※取材に来られる場合、できるだけ事前に下記担当までご連絡ください。

【問合せ先】

H C C ソフト株式会社
研究開発センター

住所 矢板市幸岡 1498-1

お問合わせ 0287-53-7701

担当：総務 吉永



事業内容



建物外観

記者発表資料

令和 3 年 9 月 2 4 日（金）発表・提供

件 名	マイナンバーカードの出張申請受付について		
(説明文)			
マイナンバーカードの普及促進のため、市内行政区を対象に自治公民館等へ職員が出向き、出張申請受付を行います。申請に必要な顔写真は、タブレット端末を使って撮影し（無料）、本人確認を行ったうえ、職員がオンライン申請の支援を行います。マイナンバーカードは、後日、本人限定受取郵便でご自宅に郵送しますので、市役所に来庁することなく受け取ることができます。			
1 対 象	申請希望者が 5 名以上見込める行政区		
2 申 込	対象行政区住民へは実施日が決まり次第、会場や時間などチラシ等により市から周知する。		
3 実施期間	令和 3 年 1 2 月 1 7 日（金）までの平日		
4 実施会場	自治公民館等		
5 その他	申請した方にクリアファイルをプレゼント		
6 参 考	本市マイナンバーカードの取得率（R3.9.5 現在） 33.4%		
担 当 課 ・ 担 当 名		市民課 市民・年金担当	
担 当 者 名		田代 和子	
電 話 番 号		0287-43-1117	内線電話番号 312

記者発表資料

令和３年９月２４日（金）発表・提供

件 名	秋期緑化運動「苗木配布会」の開催について		
(説明文)			
秋期緑化運動期間（９月１日～１０月３１日）に、県、公益財団法人とちぎ環境・みどり推進機構および市が連携し、苗木などを無料配布します。			
併せて、「緑の募金」への協力の呼びかけを行います。			
1 目的（趣旨）			
緑に親しみ健全で豊かな心を育む環境づくりを進め、快適で住みよい緑豊かな郷土づくりを目的に、苗木などを配布し、家庭、地域などで植えて育てる取組を行います。また、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づく「緑の募金」への協力の呼びかけを行い、森林・みどりが果たす水資源の確保や地球温暖化防止への寄与などの重要性の普及啓発を行います。			
2 日時			
令和３年１０月２日（土）午前１０時から１２時 雨天決行			
１０時から式典（会長あいさつ、県土緑化メッセージ伝達）を実施			
3 場所			
山の駅たかはら（矢板市下伊佐野９９１番地３ ０２８７－４３－１５１５）			
4 内容			
ブルーベリー・ミツバツツジの苗木（各２００本）およびチューリップの球根（５個入り４００袋）を無料配布、苗木などがなくなり次第終了			
※提供資料の有無：有（別添のとおり） ☒ 無			
担当課・グループ		農林課・林政担当（矢板市緑化推進委員会事務局）	
担 当 者 名		斎藤 敦子	
電 話 番 号		0287-43-6210	内線電話番号 401

記者発表資料

令和３年９月２４日（金）提供

件 名	「とちまる安心認証継続支援事業補助金」の創設について		
本市では、栃木県が実施する「とちまる安心認証」を取得した店舗が、感染防止対策を継続または強化するための費用を補助する「とちまる安心認証継続支援事業補助金」（補助率１０／１０、上限１０万円）を創設いたしました。			
1 交付対象者 「とちまる安心認証」を取得した市内店舗			
2 補助対象経費 ①感染防止対策を継続するための消耗品 ②感染防止対策を強化するための設備 ※「とちまる安心認証」の認証日以降に購入したものが対象です。			
3 補助率・補助上限額 補助率１０／１０、上限１０万円 ※申請額が予算上限に達し次第終了となります。			
4 受付期間 令和４年１月３１日（月）まで			
5 申請方法 商工観光課に持参または郵送してください。			
※提供資料の有無：有（別添のとおり）			
担当課・グループ	商工観光課 商工担当		
担 当 者 名	相馬 智美		
電 話 番 号	０２８７－４３－６２１１	内線電話番号	４２２

「とちまる安心認証」取得店舗対象

とちまる安心認証継続支援事業

「とちまる安心認証」取得店舗が対策を継続・強化するために要した経費の一部

補助率 **10/10** 上限 **100,000円**（1店舗1回限り）を支援します。

※申請額が予算上限に達し次第終了となります。

【交付対象者】 「とちまる安心認証」を取得した市内店舗

【補助対象経費】 ※「とちまる安心認証」の認証日以降に購入したものが対象です。
※具体例以外のものを検討している場合は、事前にお問い合わせください。

補助対象経費		具体例	
①感染防止対策を継続するための消耗品		・アルコール消毒液 ・ビニール手袋 ・ペーパータオル	・マスク ・ハンドソープ など
②感染防止対策を強化するための設備	飛沫感染防止設備	・アクリル板 ・パーティション	・透明ビニールカーテン など
	空気感染予防設備	・空気清浄機 ・換気用窓 ・二酸化炭素濃度測定器	・換気扇 ・サーキュレーター など
	非接触型設備	・非接触型体温計 ・消毒液自動噴霧器 ・非接触型自動水栓	・サーモカメラ ・自動精算機 ・自動ドア など

※次のものは補助対象経費の**対象外**となります。

- ・設備の設置工事にかかる費用
- ・既存備品等の廃棄費用
- ・PC、タブレット端末など汎用性がある機器等の費用
- ・国、県から同様の補助金等の交付を受けている場合、その申請に含まれる経費

【提出書類】

①申請書類 *申請書・請求書は市HPに掲載しているほか、商工観光課で配布しています。	・とちまる安心認証継続支援事業補助金交付申請書（別記様式第1号） ・とちまる安心認証継続支援事業補助金交付請求書（別記様式第3号） ・とちまる安心認証審査結果通知書の写し
②支払い等を確認する書類	・補助対象経費の支払いがわかる領収書、振込証明書等の写し（申請者の支払いであること、支払日、支払額、支払内容の確認ができるもの） ・導入した設備の写真（設備購入時のみ。消耗品は写真不要）
③振込口座がわかる書類	・通帳の写し（表紙および1・2ページ）
④その他	・その他必要と認める書類

【受付期間】 令和4年1月31日（月）まで

【申請方法】 矢板市商工観光課に持参または郵送してください。

【申請・問合せ】 〒329-2192 矢板市本町5-4 矢板市商工観光課（☎0287-43-6211）

記者発表資料

令和3年9月24日（金）発表・提供

件 名	市内企業からの工事発注、物品及び役務の調達について				
(説明文)					
矢板市はこれまで、県内市町に先がけて平成 29 年 4 月に施行した「矢板市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例」等に基づき、工事の発注、物品及び役務の調達に当たっては、市内企業の発注機会増大に努めてきました。					
令和 2 年度の市内業者からの調達率は 51. 62%となり、平成 28 年度の調査開始から初めて 50%を超えた前回は、さらに上回りました（表 1）。					
【表 1】本市の総支払額に占める市内企業等の割合					
年度	総支払額（円）	構 成 比 （％）			
		市内企業	準市内企業※	市内団体	市外企業等
H28	2, 661, 390, 361	41. 56	2. 36	7. 53	48. 55
H29	2, 846, 350, 980	44. 48	2. 02	6. 93	46. 57
H30	2, 809, 222, 817	44. 52	2. 06	6. 61	46. 81
R1	3, 154, 506, 524	51. 33	1. 72	6. 16	40. 79
R2	3, 122, 119, 472	51. 62	2. 12	5. 54	40. 72
※ 準市内企業→本社は矢板市外にあるが、市内に事業所のある企業					
取り組み・要因					
・「矢板市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例」を根拠として、例年庁内向けに発出している「予算編成の基本方針」等において、市内企業からの調達率を向上するよう促してきた。					
・令和元年度からは、支払い事務にあたる出納室において、調達状況をモニタリングするとともに、その趣旨を徹底してきた。					
・令和 2 年度は、アフターコロナ矢板創生戦略「いのちを守る」「経済を復興する」「学びを取り戻す」の 3 つの柱を主要事業として取り組みながら、中小・小規模事業者の事業継続を支援すべく、市で新型コロナウイルス感染症対策関連の					

物品を購入する場合には、調達可能な限り市内業者を優先するよう呼びかけてきた。

- ・総支払額が前年比 32,387 千円減額したなかで、消耗品費と備品購入費は、それぞれ 41,836 千円、53,469 千円増額となっている。コロナ対策消耗品の市内調達の割合は約 82%とほぼ市内からの調達となっている。(表 2)

【表 2】 コロナ対策用品の市内調達実績 (令和 2 年度)

	予算科目ごとの調達割合	主な市内調達物品
1	消耗品費 コロナ対策消耗品等 27,920 千円 うち市内企業 22,862 千円 市内調達の割合・・・約 82%	飛沫防止パネル (事業所等への無償配付分を含む)、行政区配布用マスク、小中学校や庁舎等の消毒液・非接触型体温計・マスク・ハンドソープ等衛生用品、災害対策本部医療救護班発熱者対応用衛生用品 (フェイスシールド、ガウン、ゴム手袋、消毒液、ペーパータオル等)、コロナ対策関連事務用品 など
2	備品購入費 コロナ対策備品等 50,325 千円 うち市内企業 12,821 千円 市内調達の割合・・・約 25% (※)	小中学校へのサーモグラフィー設置、庁舎等の表面温度測定機・空気清浄機・加湿器・サーキュレーター・衝立・その他感染症予防機器、テレワーク推進用備品 など

※防災備蓄倉庫、陰圧エアートント等、専門性が高く市内調達できない備品を含むため

今後の展望

来年にかけても、本市経済はコロナ禍により低迷が続くと見込まれることから、今後とも市内企業からの調達率向上に努め、景気回復の一助としていきたい。

※提供資料の有無：☒ (別添のとおり)・無

担当課・グループ	出納室		
担当者名	樋口 薫		
電話番号	0287-43-6215	内線電話番号	302

令和2年度 物品及び役務の調達・節別歳出の内訳(抜粋)

出納室

(単位:円)

節・細節	総支払額 A	市内 B	割合 (B/A %)	準市内 C	割合 (C/A %)	団体 D	割合 (D/A %)	市外等 E	割合 (E/A %)
消耗品費	112,232,207	59,790,854	53.27	21,431,323	19.10	0	0.00	31,010,030	27.63
燃料費	17,706,271	17,637,826	99.61	38,445	0.22	0	0.00	30,000	0.17
印刷製本費	32,313,038	18,984,531	58.75	0	0.00	0	0.00	13,328,507	41.25
修繕料	37,291,408	28,495,455	76.41	2,472,869	6.63	0	0.00	6,323,084	16.96
食糧費	246,613	189,752	76.94	56,861	23.06	0	0.00	0	0.00
賄材料費	3,378,964	2,413,565	71.43	403,110	11.93	0	0.00	562,289	16.64
手数料	23,816,118	2,938,887	12.34	946,901	3.98	46,383	0.19	19,883,947	83.49
委託料	1,181,880,340	317,660,184	26.88	26,158,165	2.21	172,582,058	14.60	665,479,933	56.31
使用料及び賃借料	308,492,167	18,373,821	5.96	7,884,914	2.56	351,818	0.11	281,881,614	91.37
工事請負費	1,293,365,889	1,112,872,469	86.04	0	0.00	0	0.00	180,493,420	13.96
原材料費	6,631,893	5,017,738	75.66	125,206	1.89	0	0.00	1,488,949	22.45
備品購入費	104,764,564	27,157,413	25.92	6,725,233	6.42	0	0.00	70,881,918	67.66
計	3,122,119,472	1,611,532,495	51.62	66,243,027	2.12	172,980,259	5.54	1,271,363,691	40.72

令和元年度 物品及び役務の調達・節別歳出の内訳(抜粋)

出納室

(単位:円)

節	総支払額 A	市内 B	割合 (B/A %)	準市内 C	割合 (C/A %)	団体 D	割合 (D/A %)	市外等 E	割合 (E/A %)
消耗品費	70,395,300	27,880,026	39.60	14,441,896	20.52	45,000	0.06	28,028,378	39.82
燃料費	19,723,785	19,664,148	99.70	37,057	0.19	0	0.00	22,580	0.11
印刷製本費	30,309,134	17,096,291	56.41	0	0.00	0	0.00	13,212,843	43.59
修繕料	34,334,144	22,288,642	64.92	2,427,682	7.07	0	0.00	9,617,820	28.01
食糧費	541,956	453,088	83.60	88,868	16.40	0	0.00	0	0.00
賄材料費	3,392,918	2,342,952	69.05	475,143	14.00	0	0.00	574,823	16.95
手数料	26,498,917	2,905,426	10.96	672,344	2.54	31,080	0.12	22,890,067	86.38
委託料	1,386,775,929	321,770,934	23.20	24,483,942	1.77	194,032,143	13.99	846,488,910	61.04
使用料及び賃借料	297,033,071	31,973,102	10.76	5,814,479	1.96	325,758	0.11	258,919,732	87.17
工事請負費	1,201,803,972	1,121,556,012	93.32	815,400	0.07	0	0.00	79,432,560	6.61
原材料費	32,402,699	30,976,942	95.60	167,044	0.52	0	0.00	1,258,713	3.88
備品購入費	51,294,699	20,388,714	39.75	4,840,394	9.44	0	0.00	26,065,591	50.81
計	3,154,506,524	1,619,296,277	51.33	54,264,249	1.72	194,433,981	6.16	1,286,512,017	40.79

記者発表資料

令和3年9月24日（金）発表・提供

件 名	令和4年矢板市成人式について																					
1 実施方法 市内3か所に分散し下記のとおり開催する。 2 日時 令和4年1月9日（日） <table border="1"> <tr> <th>対象者（卒業時）</th><th>開始時間</th><th>場所</th><th>内容</th></tr> <tr> <td>矢板中学校1～3組</td><td>9：30</td><td rowspan="3">矢板イースタンホテル</td><td rowspan="5">式典 写真撮影 など (1時間以内)</td></tr> <tr> <td>矢板中学校4～6組</td><td colspan="3" rowspan="2">11：00</td></tr> <tr> <td>矢板東高等学校附属中学校 市外の中学校</td></tr> <tr> <td>泉中学校</td><td>9：30</td><td>泉公民館</td></tr> <tr> <td>片岡中学校</td><td>9：30</td><td>片岡公民館</td></tr> </table> 3 対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で 10月1日現在、矢板市に住所のある方 4 感染防止対策 ・検温（37.5℃以上は参加不可）、手指の消毒、こまめな手洗い、マスク着用、咳エチケット、接触確認アプリ（COCOA）のインストール ・会場の席は1m間隔とし、ソーシャルディスタンスを確保する。 ・成人式2週間前から不要不急の外出自粛要請 5 式典参加の際の条件 ・新型コロナウイルス感染症に係る自己申告書の提出 ※ワクチン接種及びPCR検査での陰性確認を推奨する。 6 中止判断基準 ・警戒度レベル「県版ステージ3」以上 7 問い合わせ 市生涯学習課 TEL0287 - 43 - 6218 FAX0287 - 43 - 4436 ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・<u>無</u>				対象者（卒業時）	開始時間	場所	内容	矢板中学校1～3組	9：30	矢板イースタンホテル	式典 写真撮影 など (1時間以内)	矢板中学校4～6組	11：00			矢板東高等学校附属中学校 市外の中学校	泉中学校	9：30	泉公民館	片岡中学校	9：30	片岡公民館
対象者（卒業時）	開始時間	場所	内容																			
矢板中学校1～3組	9：30	矢板イースタンホテル	式典 写真撮影 など (1時間以内)																			
矢板中学校4～6組	11：00																					
矢板東高等学校附属中学校 市外の中学校																						
泉中学校	9：30	泉公民館																				
片岡中学校	9：30	片岡公民館																				
担 当 課 ・ 担 当 名	矢板市教育委員会 生涯学習課 まなび担当																					
担 当 者 名	菊地 明子																					
電 話 番 号	0287-43-6218	内線電話番号	471																			

記者発表資料

令和3年9月24日（金）発表・提供

件名	山田ミヤコタナゴ生息池の生息状況調査の実施について		
国指定天然記念物のミヤコタナゴの生息池において、生息状況調査を実施します。			
1 日時	令和3年10月16日（土） 午前9時から ※荒天時 令和3年10月23日（土） 午前9時から		
2 場所	山田地区ミヤコタナゴ生息池 ※場所を特定されないよう、報道の際は上記の表現でお願いします。		
3 主催	矢板市教育委員会、山田ミヤコタナゴ保存会		
4 調査の趣旨	生息物を調査し、年度ごとの生息物の変化を把握することを目的に、平成13年度から毎年1回実施している。		
5 内容	池の水をすべて抜き、ミヤコタナゴと貝の数を調査する。調査に当たっては、県水産試験場職員等の指導のもと、行政区の協力を得る。生息物の確認終了後は、天敵となる生き物以外の生息物を池に戻す。		
6 参加者	山田ミヤコタナゴ保存会、市教育委員会、山田行政区、県自然環境課、県水産試験場、矢板森林管理事務所、環境生物化学研究所		
7 備考	今回の生息調査結果については、10月18日に資料提供いたします。 令和2年度のミヤコタナゴ生息数 118匹（令和元年度比24匹減）		
担当課・グループ		矢板市教育委員会 生涯学習課 文化担当	
担当者名		杉山 奈子	
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471